

【議会報告会】

○（１）平成 30 年 4 月より下水道使用料が改定され負担が増加するが、仮に全未接続世帯が下水道に接続したとすれば、使用料改定の必要はなかったのか。また、未接続世帯には、空き家も含まれているか。

（２）地区の道路法面の除草に関して高齢化により、自治会では困難となってきたため、市に依頼をすれば、年に 1 回は除草を実施してくれるのか。

⇒議員（１）全世帯が公共下水道に接続していれば、使用料収入が増加して値上げをしなくても済んだと考えており、都市・環境常任委員会においてもそのような観点から議論を行っている。また、上水道の契約をしている空き家についても未接続世帯に含まれていると判断される。

⇒議員（２）都市・環境常任委員会において、街区公園の除草を市が実施している事例を確認したところ、地元の自治会では公園の維持管理が困難になっているとの相談があったケースについて市が対応しているとの説明を受けた。現在、市が街区公園の除草を担うシステムが確立されていないため、相談があった場合についてのみ対応しているのが現状であるが、不公平感を解消できるような仕組みに改善して、それぞれの地域の現状に見合った支援が可能となるよう市に求めたところである。

○松本街道の西松本町付近の交差点において、降雨時に路面に雨水が溜まるため、雨水対策をして欲しい。

⇒議員 個別具体的な事案であるため、状況を確認するよう担当部局に伝える。

【シティ・ミーティング】

《テーマ：交通施策について》

○生活に身近な道路整備事業が進まないため、仕組みを見直すべきではないのか。

⇒議員 行政が地域に予算の使い方の選択を委ねているが、予算を十分に消化できず整備が進まない地区があることは承知している。今後、是正していくために地域の中で

は解決できない課題があるのであれば、教えていただきたい。

○（１）４月から三重交通バスは減便と時刻変更がされるが、市民にあまり周知されていない状況である。バスを利用して通院する知人から帰りの便がないため、困っているという声を聞いている。今後の代替手段は検討しているのか。

（２）四日市あすなろう鉄道がサイクルトレインを運行開始したことを踏まえ、乗降駅の沿線に自転車道を整備するなどの対応は検討しているのか。

（３）サイクルトレインは、四日市駅と西日野駅でしか乗降できないため、利用者の増加に繋がらないと感じる。四日市あすなろう鉄道のホームページでも素早く情報を開示し、こにゅうどうレンタサイクルも同時にPRしていくべきではないか。

⇒議員（１）市はバス路線廃線後の利用者を支援する方策としてデマンド交通の実証実験を実施しており、実験結果を踏まえて今後の施策を検討することになっている。既存のバス路線を維持するための方策についても議論しており、四日市市都市総合交通戦略協議会という会議でも、既存のバス路線を維持していくための検討をしてほしいということを伝えている状況である。

（２）四日市あすなろう鉄道は、サイクルトレインを運行することで観光への効果を見込んでいるが、今後どのように展開していくのかについては未定となっている。現時点においては、乗降客数を増加させるための方策であるため、サイクルトレインと自転車道の整備を併せて実施していくという状況にはないと理解している。

（３）いただいたご意見を担当部局に伝えたい。

○（１）バス停に屋根や電光掲示板がないため、高齢者や聴覚障害者が安心してバスの利用ができるように設置を検討して欲しい。

（２）バス停の行き先表示や時計が壊れたまま修理されない場所があるため、対応して欲しい。

（３）自宅周辺で宅地開発が進み交通量が増加しており、道路はひび割れが多くて危険な状態になっているため、整備して欲しい。

⇒議員（１）屋根や電光掲示板の設置については、現在、近鉄四日市駅周辺整備基本構想

においてバス乗り場の整備が計画されているため、バリアフリー化の考え方に含めて将来的に検討していくべき課題であると思う。

(2) いただいたご意見を市の担当部局に伝え、市から設置管理者へ意見を伝えていきたい。

⇒議員(3) 生活に身近な道路整備事業として対応できる場合もあるため、地区市民センターを通じて相談していただきたい。

○(1) 三重交通の市域またぎの路線である鈴鹿四日市線と長沢線は、四日市市と鈴鹿市がともに補助を行っているのか。

(2) 国道1号北勢バイパスの完成見込みはいつ頃になるのか。

⇒議員(1) 鈴鹿四日市線と長沢線については、市域またぎ路線ということで乗降客数が少なくても、四日市市、鈴鹿市、国、三重県の補助対象路線として運行されていたが、補助用件を下回っている状況のため、止むを得ず廃止の意向が示されている。

⇒議員(2) 三重県知事としては、2021年の三重とこわか国体までに国道477号四日市湯の山道路までは繋ぎたいという考えであるが、現在、坂部トンネルの工事がネック箇所になって工事が遅れており、開通までは相当の期間を要することが想定される。